

中津南高等学校同窓会報

はく白楊



編集・発行 大分県立中津南高等学校同窓会 事務局/中津市高畑2093番地 TEL (0979) 22 - 0224 FAX (0979) 23 - 4678 http://www.minamikou.net/ 印刷/高橋印刷所

ご挨拶



同窓会会長 小南 弘

師走を迎え今年も残り少なくなり... 同窓の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年今年と二年連続コロナ禍の影響で「同窓のつどい」が開催できなかったことが本当に残念でなりません。来年こそは元気な姿で同窓の皆様方とお会いできることを楽しみにしています。そして大いに盛り上げたいと思います。このような状況で、南高同窓会として同窓の皆様には同窓会活動が何も出来ませんでした。以下のように例年並みの支援を行うことが出来まし

- ①開扇祭補助、全国大会出場看板設置
②超音波加湿器の贈呈(今年の贈呈により全クラスへの設置が完了しました)
③南高オリジナルクリアファイルの作成(中学生の本校体験入学会時に配布)
④同窓生と在校生とのWebミーティングの実施
⑤全国高校総体および全国高校総合文化祭出場激励金の贈呈
⑥中津南グローバル人材育成プログラム2021の費用の一部補助の予定
⑦電子黒板システム一式の贈呈予定



定しまして、在校生から同窓会費徴収を行わないようにいたしましたので、同窓の皆様方の一層の同窓会費の御協力を重ねてお願い申し上げます。そして同窓会の活性化は多くの方の賛同がなければ成り立ちません。コロナ終息後は同窓生相互の交流の機会を増やし、活力ある同窓会を目指したいと思っております。元気な南高同窓会の実現に向けて色々な提案をして頂ければ幸いです。

ご挨拶

128年の歴史と伝統、さらなる躍進をめざして



校長 井上 倫明

本年度4月に着任しました校長の井上倫明と申します。本校の同窓生(高32回)として、先輩方が築かれた伝統を継承するとともに、後輩となる生徒の皆さんと新たな歴史を編むべく学校運営しております。どうぞよろしくお願ひいたします。

同窓生の皆様には平素から母校の教育振興に特段のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本来ならば、関東、関西、北九州での同窓会や地元中津での同窓のつどい等で皆様と直接お会いしてご挨拶をすべきところ、コロナ禍の影響で叶わぬこととなつておられることとお許しただきたいと思っております。このような



眺めは昔のまま(校舎西側から山国川、英彦山、求菩提山などの峰々を望む)

ご時世ですが、同窓の皆様が母校に寄せる篤い思いはこれまで以上のものと感じており、在校生にとって大きな励みとなっております。本校は今年で創立128年目を迎え、この間、県北地域を代表する学校として重要な役割を果たしながら、これまでに有為な人材を国内はもとより、広く国際社会に輩出するなど、名実ともに県北の雄としての地位を不動のものとしております。学び舎は、時代の流れに伴いその姿を変えていますが、遠く英彦山、求菩提山の峰々を仰ぎ、山国川の

清流が周防灘に注ぎ込む眺めは昔と変わらず、若き者の豊かな心を育み、確かな学力を身につけるために理想的な環境です。校内のICT環境は、パソコン、電子黒板をはじめ、1人に1台のiPad整備など充実したものとなっております。このような教育環境の中で、現在の生徒は、次代を担うリーダーをめざして、自ら学び自らの進路を選択する力を身につけ、未知の分野への挑戦を続けています。また、将来、国の内外を問わず活躍することができるよう、英語力の強化はもとより、国際系大学と連携したイングリッシュセミナーへの参加など、グローバルな学びを深めています。この主体的かつ継続的な取組が、難関大学を含む国立大学、私立大学に多くの合格者を出す成果に繋がっております。また、部活動は高い入部率を維持しており、運動部、文化部の中には、全国や九州大会などの上位大会で活躍する部があることは、「文武両道」を掲げる本校にとつては誠に喜ばしい限りです。

このような生徒をサポートするのが本校教員の役目であり、教育目標に掲げている「これからの社会を担う高い志をもった人材の育成」の達成に向けて、生徒目線に立つたきめ細やかな指導、即ち、生徒ファーストで本気の指導をしていきます。使命・情熱・専門性に裏付けされた教員の「本気度」を生徒に伝播させ、生徒と教員が一体となつて「チーム中津南」のさらなる躍進をめざします。また、2年後の令和5年度には創立130年の節目を迎えます。歴史と伝統に育まれた学校にふさわしい周年行事の実現に向けて、校内に実行委員会組織を整備し準備を始めたところです。同窓の皆様には何かと協力をいただくこともあろうかと存じますがよろしくお願ひ申し上げます。

2022年度 同窓会主要行事予定

- 総会
とき 2022年6月25日(金)
ところ ヴィラルーチェ
出席者 役員・理事
同窓のつどい
とき 2022年10月9日(日)
ところ ヴィラルーチェ
幹事 高校38回生

同窓会役員名簿

(令和3年6月26日改選)

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists members like 名誉会長 長野耕作 (高1), 会長 小南弘 (高30), etc.

【事務局】

Table with 3 columns: 事務局員, 氏名, 回生. Lists staff like 事務局員 長野勝司 (高35), etc.



# 郷土の偉人 福澤諭吉先生の顕彰プロジェクト始動

(中津市からのお知らせ)



## 福澤先生の教え

また、「中津留別の書」は、新しい時代をどう生きるべきかについて中津の人のために書いたエッセイであり、「学問のすゝめ」は中津市学校の生徒用に執筆した書物でした。それが後に一般の読み物として印刷され当時ベストセラーになりました。

こうした経過を見ると、福澤先生が故郷中津を大切に思っていたことが分かります。

そして、その教え(例えば「独立自尊」の考え)は、今の時代にこそ必要なものであるといえます。

## プロジェクト始動

お札の肖像交代を契機として、南高の校歌に「自由の先駆 福翁の意気今燃えて」とあるように、郷土の偉人である福澤諭吉先生を中津の力を結集して顕彰する「不滅の福澤プロジェクト」を立ちあげることとし、令和3年11月30日にプロジェクト設立式を開催しました。

発会式には、慶應義塾からお二人の理事にWebで参加いただき、日本銀行大分支店(Web参加)、中津商工会議所、中津市し

はじめに  
皆さんご存じの通り、2024年度の上半期に40年の長きにわたる福澤諭吉先生であった一万円札の肖像が洪沢栄一翁に変わります。  
中津市内の留守居町には福澤旧居が現存し、記念館も併設しており年間3万人以上の方が見学に訪れています。  
一方、残念なことに福澤先生の出身地が中津であることを認識している方が少ないという現状があります。

## 福澤先生の功績

明治の初め、中津に当時最先端の洋学校(英語を中心とした西洋の学問を教える学校)の創設を旧藩主の奥平家に働きかけ、私立の「中津市学校」設立後は、東京にいながら、教員の派遣や資金等に関する助言を行うなど運営を支え、郷土の人財育成に貢献しました。

また、競秀峰(青の洞門)一帯が売りに出ていると聞くと、名を伏せて私財を投じて土地を買っての景観を守るなど、故郷中津への愛着なしにはなしえないエピソードはたくさんあります。



もげ商工会、中津銀行協会、中津三田会(慶應義塾同窓会)、中津市議会、観光協会、中津市の代表者が一堂に会し、福澤顕彰を協働で取り組むことを確認しました。

今後は、中津市内だけでなく、全国にいらつしやる中津にゆかりのある方々とも連携し、本プロジェクトに取り組んでまいります。現役高校生からの意見も大歓迎です。

このプロジェクトにかかわる人たちが、プロジェクトを通じて福澤だけでなく、中津をよく知り、福澤とその故郷中津に愛着をもっていただけのように取り組んでまいります。同窓生の皆様にもご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

松尾 邦洋(高33回生)

## キックオフイベントのお知らせ

◎「昭和・平成・令和 諭吉とお札の40年」

【会場】福澤記念館 (電話251-0063)

入館料 (高校生以上) 400円 (小・中学生) 200円

【期間】令和3年12月21日(火) 令和4年1月10日(月)

※12月31日は休館日 ※1月1日〜3日は年始のため特別展はお休み

※福澤記念館で日本銀行大分支店・大分県金融広報委員会と共催で、お札に関する特別展示を行います。

◎企画展 華麗なる福澤家の人々

【会場】中津市歴史博物館 (電話231-8615)

展示室観覧料 (高校生以上) 300円 (中学生以下) 無料

【期間】令和4年1月15日(土)〜3月6日(日)

※毎週月曜日は休館日

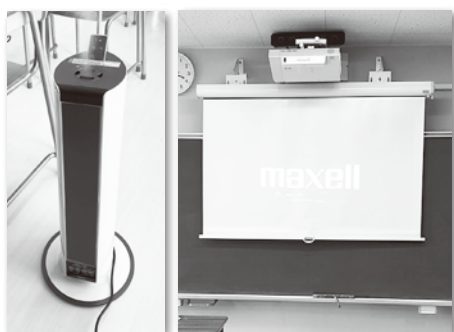
# 同窓会より 母校に寄贈しました

令和2年度の学校支援事業として、電子黒板一式と加湿器5台を中津南高に寄贈しました。

昨年の冬、コロナ禍が厳しくなる中、生徒の集中を避けて全校集会などを少人数で個別の教室で行えるようにという目的で電子黒板を選択教室3に1台寄贈しました。

また、教室の乾燥を防ぐ目的で3年生のすべての教室に加湿器を寄贈しました。

本日はすべての教室に入れたかったのですが、昨年はコロナ禍で加湿器が品薄になり、入手困難で3年生のみとなりました。1年生、2年生の教室には本年度寄贈しました。



# なりたいたい自分になろう！

高50回生 恩塚 亨

皆さんは、どんな自分になりたいですか？

私は、現在42歳です。やっとその答えが明確に持てるようになりました。そして今考えています。

この問いは、どんな勉強をすることより、どんな大学に行くことより、どんな仕事につくよりも人生にとって大切なテーマだと思います。

ご縁があった、皆様にメッセージを送らせていただくことができました。このご縁を大切にするために、私の経験が皆様にとって、少しでも良い情報になることを心から願ってお伝えいたします。

私は、現在バスケットボール女子日本代表チームヘッドコーチの任務についています。

東京オリンピックでは、アシスタントコーチとして戦っていました。そして



## バスケットボール女子日本代表監督の 恩塚亨(高50)さんから在校生にメッセージを頂きました

て、私たちは、バスケットボール界で初めてメダルを獲得することができました。なぜ、初めてメダルを獲得できたか、また、体格で劣る日本人がなぜ世界で勝つことができたのか、その答えを知りたくないですか？

もちろん、1つの要素では語り尽くせません。しかしながら、確実に1つだけ言えることがあります。それは、「自分たちならできる」と心から信じたことです。私たちは、今まで一回もメダル取ったことがないから、体格で負けているから、という過去の情報に目を向けませんでした。

私たちが目を向けたのは、金メダルを獲得して、日本のバスケットボール界に恩返しをする、みんなを喜ばせる、「そんな未来」でした。つまり、私たちは、なりたいたい自分を差し引くことなく、理想を追い求めたからこそ達成できたのです。私は幸いにもたくさんの一流アスリートと出会ってきました。どんなに可能性を持った選手でも、自分を差し引いたら、差し引いた分の結果しか出ていません。人生でも同じだと思います。

現在、私はパリオリンピックでの金メダルを目指しています。金メダルを獲得して、私たちのチームがバスケットボール界の新しいモデルになろうとしています。そして、たくさんの子

供たちやコーチが、「やってみよう！」「私ならできる！」という声がかたまるとポジティブなスポーツ界を作りたいと思っています。私は、スポーツ界に夢を残す存在になることを目指します。皆さんは、自分の命をどう使い切って、どんな自分になりたいですか？



生まれ変わるなら、生きてるうちに





ふるさとには遠きこもりて思ふもの

# 南高同窓会 支部だより



## 関東



同窓生の皆様  
ご健勝にてお過ごしのことと思  
います。昨年新  
型コロナウイル  
ス感染症の蔓延  
のため開催す  
ら

危ぶまれた東京オリ・パラ大会は、多くの制約がある中概ね成功裏に終わり、参加者や多くの方面から高い評価を受けました。多くの国民はテレビで世界の一流選手の速さ、強さ、妙技に驚き、日本選手のメダルラッシュに感動、勇気、希望をもらいました。

2019年12月中国武漢市で始まった新型コロナウイルス感染症は、2年余りにわたり多くの国・地域を苦しめてきました。日本も2020年1月15日に国内初の患者が発症以来、5波に及ぶ感染をくり返し、4度緊急事態宣言が発出されるなど政府、地方自治体等が泥縄式に対応してまいりました。日本のコロナ特別措置法は緊急事態宣言下でも、禁止・罰則規定も限定的であり、強制を伴うものでもないことから泥縄式にならざるを得なかった。感染者、死者数とも先進国に比し極めて少なく抑えられたこと自体誇つていいが、政府の強制力の伴う指導力と協調性、従順性に富む日本国民の力を併せたならば、日本でもっと早くコロナ禍を克服できたのではないかと遅れ気味だったワクチン接種も2021年末には78%を超えています。コロナ禍も落ち着いてきて来ているが、一方新たな変異株の流行が懸念され依然予断を許さない状況にある。

一方国際情勢はコロナ禍や五輪開催にも拘わらず大きく変動し、日本を取り巻く安全保障環境は一段と厳しさを増している。中国は一路や戦狼外交という侵略主義的拡張政策を加速させ、南シナ海、香港の本土化、中印国境、東シナ海の既成事実化などを図ってきた。更に台湾海峡の有事が叫ばれている。台湾海峡有事は日本の有事に直結する。米国は米中対立の構図を強め、同盟国などに結束を求めている。今やインド太平洋地域は専制主義(中・露・北朝鮮)対民主主義(米・豪・印・日・英・仏など)の対立構図になってきた。岸田政権が発足し、国家安全保障戦略等の見直しを図り、防衛力を増強すると明言されたが、一日も早く成立し、直ちに実行に移し日本の安全、国民の安全への備えを万全にしたいと願っている。

コロナで苦しめられた2年でしたが、今後はコロナ禍以上の非常事態に対し緊急事態条項を憲法に明記する等憲法改正や平和・安全法制を含むあらゆる種類の法律を改正しておく必要がある。

中津南高関東同窓会については2年続けて中止してきましたが、来年秋には同窓会を開けるべく鋭意検討して参ります。新型コロナウイルス禍の一日も早い終息を祈念しつつ、同窓会でおいでできる日を楽しみに、皆様お健やかに過ごしてください。

関東同窓会長  
火箱 芳文(高22回生)



## 関西



平素は関西同窓会にご協力いただき誠にありがとうございます。同窓の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

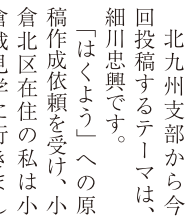
次第に冷え込みも厳しくなり各地の紅葉も鮮やかで関西の名所は今まさに見頃となっております。さて、今年度の「関西同窓のつどい」も新型コロナウイルスの影響により昨年に続き残念ながら中止いたしました。

ようやくコロナも落ち着き始めた様子を見せ始め人々の動きも徐々に戻りつつあるように感じられ、このまま収束を期待したいところですが、来年度実行委員会の再開も慎重に進めて行くよう準備をしています。

関西同窓会は永年、同窓会参加者による会費の一部を事務局の運営費として賄ってまいりましたが、参加者の減少並びにコロナ禍の影響もあり、今後の運営が困難な状況になりつつあるため、やむなく運営協力金をお願いしたところ、予想を超える多くの皆様のご厚志を賜り感謝の念に堪えません。ご厚志をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございます。



## 北九州



北九州支部から今回投稿するテーマは、細川忠興です。「はくよう」への原稿作成依頼を受け、小倉北区在住の私は小倉城見学に行きました。

小倉城は以前見学した時とは異なり、屋内の雰囲気明るくなっており、最上5階の天守閣までエレベーター設備があり、身体の不自由な方でも見学ができるようになっていました。

お城の近くに紫川が流れ、お城周りをゆっくり散策できる場所です。小倉を訪れる際にはぜひ皆様方も小倉城に足を延ばしてみてください。

さて、細川忠興は中津城と小倉城の築城及び町おこしに大きな影響を与えた人物です。関ヶ原の合戦での功績により豊前国、豊後国



事務局世話人  
岩崎 誠(高19回生)

## 在校生と同窓生とのWeb交流会を行いました



昨年の「はくよう」でお知らせしました中津南高同窓会「Webミーティング人材バンク」を活用したWeb交流会を、高校54回生、50回生の方々とこれまでに4回実施しました。いずれもZoomを使い、1回目は自己紹介の後フリートーク、2回目以降は同窓生からの講話のあと、在校生からの質問に回答する形で行いました。

### 第1回 2021年1月29日(金)

藤本 維佐武さん(航空自衛隊)、楠本 淳一さん(カリーグス)、大上 記央さん(福岡銀行)、永松 康司さん(三菱電機)、前田 真喜さん(リクルートキャリア)、松尾 英恵さん(JAICA人間開発部)、弓場 保代さん(中津市民病院薬剤科)の皆さんと在校生によるフリートーク

### 第2回 2021年7月15日(木)

出水 亮さん(長崎大学大学院工学研究科)「ドボクとSDGs」  
小宮 まどかさん(LIXIL)「女性の社会進出について」

### 第3回 2021年9月30日(木)

松本 裕三子さん(International Medical)「世界級欲張りキャリアの作り方」  
加来 芳郎さん(経済産業省)「国家公務員の世界と答えのない不確実な道」

### 第4回 2021年11月30日(火)

伊東 佑記さん(白木原歯科院長)「医療従事者および医療系研究者のススメ」  
衛藤 研太さん(㈱パワーサイン、㈱あしたの)「大好きな故郷中津のために。」

高校生にとって、実際に社会で活躍している人から話を聞く機会がなかなかないので、毎回とも、興味深そうに先輩の話聞いていました。質問も多く出され、予定していた時間を超えてしまった回もあったほどです。

今後も引き続きこのような交流会を行っていきたく思いますので、参加希望・お問い合わせは、同窓会事務局nakatsuminami\_alumni@yahoo.co.jpまでメールをお願いします。

## 同窓会交流 高34回生 Webミーティング!!



2021年夏  
我が人生に於いて、二度目の東京五輪がコロナ禍で開催されました。(一度目は私達34回生が1歳の時)

柔道、体操、卓球…と金メダルが目撃されましたが、私たちにあって同級生の田中秀幸君が見せてくれた紺色のブレザーが一番輝いて見えました。

田中君は、カヌースラロームの審判員として、大舞台を支え、その活躍ぶりは地元新聞やヤフーニュースにも大きく取り上げられました。

(ヤフーニュースで検索「もう一つの東京五輪 カヌー」)  
あと2年で還暦を迎える私にはうすすら『引退』の2文字が浮かんでいましたが、彼の輝く姿によって、南高魂、に喝が入りました。

今回実現出来たのは、平成28年度 同窓のつどい、の幹事学年を担当させていただいたおかげです。私たちはこの時からSNSなどで繋がり、発起人がひと声かけるとすぐに参加希望者が集まるようになりました。中には、卒業後40年振りに画面越しに会えた友だちもいました。海外に住む友だちにも会えました。遠く離れていても、顔を見るときあの日に帰ります。

コロナ禍で、直接会えない仲間に出会えた喜び。また一層私たちの団結力の強さを再確認できた夜でもありました。

お互いの健康を確かめ合いながら、これまでの人生を讃え合い励まし合い、共に歩みを進めるこの「繋がり」は嬉しいものです。これから同窓会幹事を担当される後輩のみなさん。仲間の輪を広げることで『中津南高』をさらに盛り上げて欲しいです。

今後、同級生に留まらず、先輩方や後輩のみなさんとも、情報・意見交換が出来たらいいなあと願います。 姫野 るり子 (高34回生)



# 開けよ扇 咲けよ花 開扇祭



## 主な進学実績

九州大学5名  
大分大学 医学部・医学科2名 合格

学校等	合格者数
山形大	1
東京学芸大	1
岡山大	1
広島大	3
山口大	10(1)
徳島大	2
香川大	2
高知大	1
九州大	5
九州工大	8
福岡教育大	2
佐賀大	2
長崎大	6
熊本大	9(1)
大分大	19(3)
宮崎大	9
鹿児島大	3
鹿屋体育大	1
琉球大	2
合計	87(5)

学校等	合格者数
横浜市立大	2
福知山公立大	2
兵庫県立大	1
神戸市外大	1
公立鳥取環境大	2
岡山県立大	1
県立広島大	1
福山市立大	1
山口東京理科大	6(1)
下関市立大	5
山口県立大	3
高知工科大	2
高知県立大	2
北九州市立大	9
長崎県立大	5
熊本県立大	4
大分看護科学大	1
宮崎公立大	1
その他公立大	6
合計	55(1)

学校等	合格者数
国際医療福祉大	2
青山学院大	1
慶応大	1(1)
上智大	1
津田塾大	3
東京理大	1
明治大	1
立教大	4
同志社大	1
立命館大	7
関西大	4
関西学院大	1
西南学院大	7
福岡大	54(2)
その他私大	171(12)
合計	259(15)

短大・専門学校	合格者数
合計	17

※ ( ) は既卒者で外数です。

## 令和3年度入試合格者総数

# 国立大 148名 私立大 274名

## 主な部活動実績

令和3年度 部活動の主な結果

### 【運動部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
水 泳	大分県高校総体	男子100m背泳ぎ 第7位 優勝(九州総体) 女子50m自由形 第4位(九州総体) 優勝(九州総体) 女子100m自由形 第4位(九州総体) 女子800m自由形 準優勝(九州総体) 女子100m平泳ぎ 第4位(九州総体) 女子200m平泳ぎ 優勝(九州総体) 女子100mバタフライ 優勝(九州総体) 女子200mバタフライ 優勝(九州総体) 第6位(九州総体) 女子4×100mメドレーリレー 優勝(九州総体) 女子4×100mリレー 優勝(九州総体) 女子4×200mリレー 優勝(九州総体) 女子総合 準優勝(九州総体) 女子100m自由形 第3位(全国総体) 女子総合 第3位 女子50m自由形 優勝(大会新) 女子100m自由形 優勝(大会新) 女子100m平泳ぎ 優勝 女子50mバタフライ 第4位 女子100mバタフライ 第5位 女子400m自由形 第4位 女子50m自由形 第4位 女子100m自由形 第5位
	全九州高校体育大会 大分県高校新人大会	男子個人形 第3位(九州総体) 男子個人形 第3位(九州新人) 男子個人組手-76kg級 第3位
テニス	大分県高校総体 大分県高校新人大会	男子団体 第3位 女子3ポイント制 第3位
空手道	大分県高校総体 大分県高校新人大会	男子個人形 第3位(九州総体) 男子個人形 第3位(九州新人) 男子個人組手-76kg級 第3位
サッカー	大分県高校総体 2021 U-16 OFA	ベスト8 ベスト8
バスケットボール	南九州四県対抗バスケットボール選手権大会大分県予選(男子) 南九州四県対抗バスケットボール選手権大会大分県予選(女子)	ベスト8 ベスト8
弓 道	第69回大分県高等学校総合体育大会 大分県高校新人大会 全国高校弓道選抜大会大分県予選	女子個人 準優勝(全国総体) 女子団体 第8位 男子個人 準優勝(九州新人) 男子団体 優勝(全国選抜)
卓 球	大分県卓球選手権大会 大分県高校総体 大分県高校新人大会	女子シングルス 第3位 女子ダブルス 準優勝(全国総体) 女子シングルス ベスト8 男子学校対抗 第3位 女子学校対抗 第3位 男子シングルス ベスト8 女子シングルス ベスト8×2名 男子ダブルス ベスト8 女子ダブルス 準優勝 男子学校対抗 第3位(九州新人) 女子学校対抗 準優勝(九州新人)

### 【文化部】

部活動名	大会名	成績
か る た	全国高校総合文化祭小倉百人一首かるた部門大分県選考会 小倉百人一首競技かるた全国高校選手権	優勝(全国総文) 第4位 準優勝
	九州高校総文化祭小倉百人一首かるた部門大分県大会 九州高校総文化祭小倉百人一首かるた部門九州大会	優勝(九州総文) 準優勝
美 術	美術専門部スケッチ大会 第39回高山辰雄賞ジュニア美術展 大分県高校文化連盟美術・工芸中央展	推奨×3名 推奨×2名 最優秀
	書 道	夏季特別作品展 第55回記念弘法大使奉賛 高野山競書大会
吹 奏 楽	県吹奏楽コンクール南九州小編成吹奏楽コンテスト県予選 南九州小編成 吹奏楽コンテスト沖縄大会	金賞(南九州大会) 銅賞
科 学	科学クラブ研究発表大会	生物部門 ポスターセッション部門 優良賞 優良賞

